

*このページは、市民からの意見などを掲載しているページです。

美濃加茂健康ファミリー



第三十六話

ペットの世話に大切なこと

康子「お母さん、春ちゃんちに子犬が生まれたんだって」
茂子「それがどうしたの」
康子「わたし、ちゃんと約束を守って犬の世話をするから、飼ってもいいですよ？」
茂子「犬を飼うことはいけれど、犬は生まれて3カ月を過ぎると健康課へ登録しないとイケないし、狂犬病予防の注射を毎年1回しなければならぬのよ。また、放し飼いが禁止され

ているから、運動を兼ねた毎日の散歩が欠かせないしね。身のまわりの世話だって大変だよ」
康子「わたし、学校から帰ったら、犬の面倒を見るから、お母さんも応援してね」
こうして、康子は子犬をもらい受け、犬の世話が日課として始まった。

今年4月25日から5月11日の間に、狂犬病の集合注射が市内各地で行われ、関係者には、個別に案内しています。
なお、犬の所有者および所在地などの登録や変更は、健康課で随時受け付けています。

いずれにしても、ペットなどの小動物をいづくしむ優しい心がけは、子どもの成長に大切なことであり、規則を守って、人に迷惑をかけるペットの飼育に協力ください。

ひとつと覚えて！

衛生カレンダーについて

衛生カレンダーがミニになつてとっても便利になりました。

今までは大きくてかけるものにも場所を選びました。しかし、今年のカレンダーは小さく場所をとらないだけでなく、必要なときだけ出して見ることができ。ミニ衛生カレンダーはとて「グー」です。作ってもらって初めて気づく便利さです。
(太田町・Tさん)

母親としての役割

男女が助け合い認め合う社会が実現することはとても重要だとは思いますが、あまりにも男女平等を訴えずぎて、出産・子育てなど、とても大切な時期に母親がかかわっていくことの重大さが見過ごされているように思います。

考え方や意識改革も大切ですが、子育ての時期は後

犬

生きる力

長い間、子どもと生活していると、子どもの力には本当に驚かされます。というのは、どの子どもも、本当に早い時期から「僕がしたい！一人で行ける！自分はこの力に誇りがある！」という前向きな「思い」を持っているからです。

例えば、胎児は気持ちがいいとき、優しく動きまわります。嫌なときは「僕、気持ち悪いよ」と抗議するように強くおなかをけります。目には見えませんが、胎児のころからしっかりと「意志」を持った人間を感じるのです。

ある赤ちゃんは、生後半年頃に「寝返り」を何度も繰り返して挑戦し始めます。できない時には真っ赤になって泣いて悔しがるのです。できない残念さと「したい！」という強い「思い」がひしひしと伝わります。

また、ひとり立ち上がろうとする時期があります。転んでも何度も挑戦します。ひとりできたとき、何ともいえない自

慢げな笑みを浮かべます。でも、そんなかわいい姿ばかりではありません。この「思い」は、時には大人にとつて困った姿として映る場合があります。

例えば、食事の時、食べさせようとしても口をがんとして開けようとしません。手づかみなら食べるのです。その子は自分で食べたいのです。その結果、食後には全部着替えさせる羽目になります。

また、1歳半頃になるとある子は、靴履きに挑戦します。でもうまく履けず、靴を投げて泣きじゃくりまわります。お兄ちゃんのように自分で履きたいのに履けないいらだちの現れです。

こうした子どもたちに共通する「思い」の中には、自分で考え、自分で決めて、行動したいという考えが根底にあります。また、自立と自信への強い思いが根拠があります。「思い」を持つことはどんな子にも授けられた力なのです。

私はそんな尊い子どもたちを育児書の子育てテクニクだけで育てることができるとは思えません。子どものかわいい行動や困った行動の奥に秘められた「思い」に共感し、共に生きる大人でありたいと思います。

演を交えて行っていただければと思います。

いくらチャイルドシートをするように呼びかけ、いくら着用率があがっても、使い方がしっかりと理解されていなければ意味がないと思います。
(本郷町・Yさん)

もを抱きかかえている人を見かけます。それを見ているこちらが、はらはらしみます。
我が家では先日、新しい車にあわせてチャイルドシートを購入しました。当然、子どもを車に乗せるときには、チャイルドシートを使います。いくら面倒でお金がかかっても、子どものことを思えば、使わないわけにはいきません。
しかし、最近新聞で読んだのですが、チャイルドシートを使用している車の約7割が正しく使われていないとのこと。自分も今の使い方が正しいのか不安になります。チャイルドシートも多種多様で、それぞれ、付け方や使い方が異なるのではないのでしょうか？
法令講習会などでチャイルドシートについての講演も行っているのかもしれませんが、言葉や文字だけでは理解できないこともあります。そこで、市や警察で1年に1回でもいいので、チャイルドシートの正しい使い方の専門的な講習を

あなたの身近な話題やうれしかったこと、腹がたったこと、「広報みのかも」を読んだ感想や、特集として取り上げてほしい内容など、気軽に電話やはがき、ファックスまたは電子メールでお寄せください。(広報誌上は匿名で掲載しますが、住所・氏名・電話番号は必ず、お知らせください) あなたの声をお待ちしています。
〒505-8606 美濃加茂市企画部総合政策課広報係
でんわ 0574-25-2111(内線239・241)
FAX 0574-28-1290
電子メール kouhou@city.minokamo.gifu.jp